

製品名: CDO ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab08582**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率 ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000

分子量

抗原情報

遺伝子名	CDON
別名	CDON; CDO; Cell adhesion molecule-related/down-regulated by oncogenes
遺伝子 ID	50937.0
SwissProt ID	Q4KMG0
免疫原	抗血清はヒト CDON 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 511-560

背景

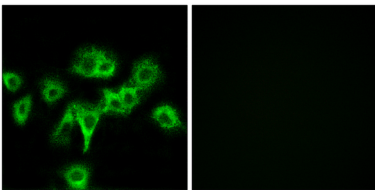
この遺伝子は、免疫グロブリンスーパーファミリーに属する細胞表面受容体をコードしています。コードされているタンパク質は、3つのフィブロネクチン III 型ドメインと 5つの免疫グロブリン様 C2 型ドメインを含んでいます。このタンパク質は、筋前駆細胞間の

細胞間相互作用を媒介し、筋形成を正に制御する細胞表面受容体複合体の一員です。[RefSeq 提供、2011 年 8 月],機能: 筋前駆細胞間の細胞間相互作用を媒介する細胞表面受容体複合体の構成要素。筋原細胞の分化を促進します。 ,PTM: N-グリコシル化。 ,類似性: 3つのフィブロネクチン III 型ドメインを含みます。 ,類似性: 5つの Ig 様 C2 型 (免疫グロブリン様) ドメインを含みます。 ,サブユニット: BOC、CDON、NEO1、カドヘリン、CTNNB1 を含む複合体の一部。 NTN3 と相互作用します。 ,

研究分野

-

画像データ



CDON 抗体を用いた HeLa 細胞の免疫蛍光染色。右の写真は合成ペプチドでブロックした画像です。